

No	感染症(PT)	出典	概要
374	狂犬病	ProMED-mail20070725.2390	2007年7月上旬に、中国Beijingで男性1例が狂犬病の流行による犠牲者となった。中国では狂犬病が最も致死的な感染症であり、毎月200人以上が狂犬病により死亡している。中国では1996年の狂犬病による死亡数は163人であったが、2006年は3215人であった。
375	狂犬病	ProMED-mail20071030.3515	米国Virginia州Hanover Countyでは2007年になってから今までに、29例の狂犬病確定症例が確認され、2006年度の2倍以上である。うち2例はネコ、ウシであった。原因の一つとして、動物の生息地の近くにヒトが住むようになったことを挙げている。
376	狂犬病	YOMIURI ONLINE (2006年11月17日 読売新聞)	2006年11月16日、厚生労働省は、京都市の60歳代の男性がフィリピンで犬にかまれ、帰国後に狂犬病を発症したと発表した。厚生労働省によると、日本人が国内で狂犬病を発症したのは36年ぶりである。男性はフィリピン滞在中の8月末に野良犬にかまれ、11月1日に帰国した。9日に風邪のような症状で京都市内の病院を受診した。その後、幻覚症状、水や風を怖がるなど狂犬病特有の症状を発症した。国立感染症研究所が調べたところ、男性の唾液から狂犬病ウイルスが検出された。
377	狂犬病	YOMIURI ONLINE (2006年11月22日 読売新聞)	2006年11月22日、厚生労働省は、フィリピンで犬にかまれた横浜市の60歳代の男性が狂犬病を発症したと発表した。男性は重体。今月17日には、やはり、フィリピンで犬にかまれた京都市の男性が、国内では36年ぶりに狂犬病で死亡している。同省では「海外で犬などにかまれたら、速やかにワクチン接種をしてほしい」と呼びかけている。フィリピンでは年間250人前後が発症。WHOの推計では、狂犬病による死者は世界で年間5万5000人に上り、インド、中国などで特に多い。
378	結核	Emerg Infect Dis 2007; 13: 380-387	第二選択抗結核剤8クラスのうち3つ以上に耐性を示す多剤耐性結核を広範囲薬剤耐性結核(XDR TB)と定義し、2000年～2004年のSupranational Reference Laboratoriesのネットワークを調査した。48カ国からのMycobacterium tuberculosis分離株17,690のデータが提供され、多剤耐性分離株3,520のうち、347(9.9%)がXDR TBであった。
379	結核	NIKKEI NET いきいき健康 2006年12月5日	既存の治療薬がほとんど効かず、世界保健機関(WHO)が警戒を呼び掛けている「超多剤耐性」の結核菌が、国内でも入院患者の0.5%から検出されたことが、結核研究所の調査で明らかになった。2002年6月から11月にかけて国内99の結核治療施設の入院患者3122人から採取した結核菌を分析した結果である。検出例の半数は薬の服薬歴がなかったことから、他の患者から感染した可能性が高い。
380	結核	ProMED-mail20061009.2896	2004年後半に英国Birmingham近くのナイトクラブにいた6人がウシ結核に感染した。アウトブレイク源として1名が特定され、感染した女性1名が死亡した。これはここ数十年で初めての英国におけるウシ結核のヒト-ヒト伝播の報告であり、ウシにおける感染率の増加と一致している。英国のウシのほぼ1%は結核のキャリアであると思われる。今回の感染者にはHIV陽性者や同化ステロイド使用者が含まれ、易感染者であったと考えられた。
381	結核	ProMED-mail20061101.3131	2006年11月1日、米国ミネソタ州動物保健局は、同州で7番目の群れでウシ結核が発見されたと発表した。Beltrami郡のウシ1頭がウシ結核であることが確認された。感染したウシの群れから1マイル以内でハンターによって殺されたシカの内、2頭が検査でウシ結核陽性であった。
382	結核	ProMED-mail20070206.0470	1974年以来初めて、コロラド州でウシ結核症例1頭が報告された。そのウシはTexasの食肉加工施設に売られていた。結核は死体の日常的検査中に肺で発見された。そのウシの肉は出回ってはいない。ウシ約660頭の検査が行われた。
383	結核	ProMED-mail20070306.0787	米国ニューメキシコ州Eddy郡でウシ結核の確定症例が報告された。感染した乳牛は屠殺場で行われる日常的検査で発見された。また、同州北東部のウシの群れが結核に暴露した可能性のため監視下に置かれている。
384	結核	ProMED-mail20070501.1420	2007年4月27日、米国Oklahoma州Cimarron郡の食用ウシ1100頭の群における結核感染が確認された。群全体の検査でさらに感染した1頭が発見され、この雌牛は7～10年間その群れで飼育されていたと思われる。近隣の群れを検査する予定である。